

近畿大学附属看護専門学校助産学科の学生募集停止について(お知らせ)

このたび、近畿大学附属看護専門学校は助産学科の令和3年度(2021年度)以降の学生募集を停止することを決定しました。

本校は昭和51年(1976年)、「近畿大学」の教育理念に基づき、倫理観をもった豊かな人間性を形成するとともに、専門的な「知識」・「技術」・「態度」を養い、社会に貢献できる看護専門職者を育成することを使命に設立しました。平成20年(2008年)には「看護学科」に加え、新たに「助産学科」を開設し、平成30年度(2018年度)までに卒業生119人を輩出してまいりました。

しかしながら、近年は志願者数、入学者数ともに減少し、定員割れの状況が続いていました。今後も状況の改善を見込むことは困難であると判断し、誠に残念な選択結果ではありますが、本校助産学科は令和3年度(2021年度)以降の学生募集停止を決定しました。

現在、令和2年度(2020年度)入学生の募集を実施中ですが、本校助産学科として最後の入学生となります。

これまで長きにわたり、本校助産学科を支え育てていただきました関係者の皆様には厚く御礼申し上げますとともに、今回の苦渋決定につきましては何卒ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、本校看護学科につきましては従前と変わりなく存続し、国家試験合格に向けた教育指導や就職活動サポートに全力を尽くす所存です。

令和元年5月吉日
近畿大学附属看護専門学校
校長 川田 暁